

目次

前書き	1
概要	2
時計の合わせ方	3
日付の合わせ方	4
アラームの使用	5
クロノグラフのゼロ調整	6
クロノグラフ秒針のリセットの仕方	7
バンドの取外し方	8
製品仕様	9
重要なお知らせ	10

前書き



MTM社COBRA WATCHをお買い上げいただきありがとうございます。
このタクティカルな時計はSpecial Ops (特殊任務) のメンバーが陸上でも空中でも耐える様にデザインされました。この時計はカーボンダイヤル、耐水性200メートル、チタニウムケースを使用した普通のクロノグラフではありません。堅牢性とバルテスト済み、コブラクロノグラフは今後何年にも渡ってあなたには特別なオペレーターとしても自信を持って着用していただけるでしょう。



注意

この時計はロッキングスクリーダウン式りゅうずが組み込まれています。耐水性を維持するために、りゅうずが常に固定されている (ロックされている) ことを確認してください。



注意

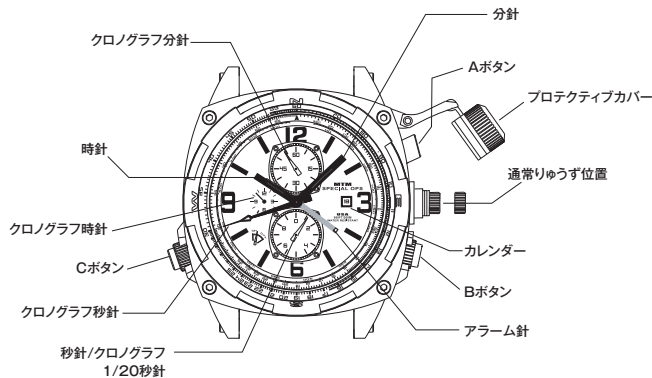
水中や液体に浸っている中では、クロノグラフボタン (プッシャーボタンA、B、C) を押したり、操作したりしないでください。



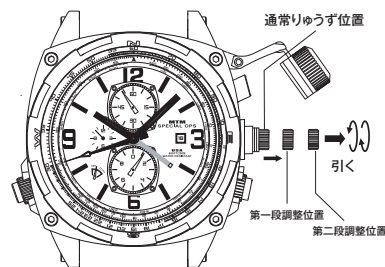
注意

りゅうずによる各設定を行った後は必ずりゅうずプロテクティブカバーを時計回りに締めロックしてください。

概要

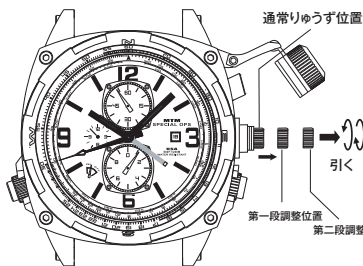


時刻の合わせ方



1. りゅうずプロテクティブカバーを (反時計回りに) 緩めて外します。
2. りゅうずを (反時計回りに) 緩めてロックを解除します。
3. りゅうずを第二段調整位置 (引っ掛け) まで引き出します。
4. りゅうずを反時計回りに回して時針と分針を合わせます。
5. りゅうずを時計方向に回しながらしっかりと締めます。 (締めすぎないでください。)
6. りゅうずが通常位置に戻ると、秒針がもう一度動き始めます。

日付の合わせ方



1. りゅうずプロテクティブカバーを反時計回りに回して緩め、カバーを外します。
2. りゅうずを (反時計回りに) 緩めてロックを解除します。
3. りゅうずを第一段調整位置 (引っ掛け) まで引き出します。
4. りゅうずを反時計回りに回して日付を合わせます。日付変更のメカニズムを壊す恐れがありますので21:00から4:00の間に日付を設定しないでください。
5. 正しい日付を合わせたら、りゅうずを時計回りに回しながらしっかりと締めます。 (締めすぎないでください。)

アラームの使用



Cボタンを引き出しておく、時針がアラーム針と重なったときにアラームが鳴ります。

アラーム時刻の合わせ方:

1. りゅうずを第一調整位置まで引き出します。
2. りゅうずを時計回りに回して、アラーム針を希望のアラーム時刻に合わせます。
3. りゅうずを通常位置に戻します。
4. 「C」ボタンを反時計回りに回して緩め、ボタンを出しアラームをオンにします。
5. 時針がアラーム針と重なると、アラームが鳴ります。

アラームのオンとオフの切り替え:

Cボタンを第一調整位置に出しておく: アラームオン
Cボタンを通常位置に戻しておく: アラームオフ

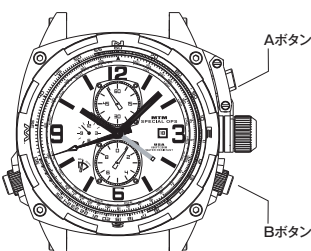
アラームをオフにする:

Cボタンを押してアラームが鳴っている間にボタンを通常位置に戻す。

アラームの鳴動時間

アラームは15秒間鳴り、2分45秒間鳴り止みます。このサイクルが数回繰り返されます。

クロノグラフのゼロ調整



クロノグラフは、最大11時間59分59秒95までの経過時間を1秒 (1/20秒) 単位で測定および表示することができます。クロノグラフの秒針と分針は、Aボタンを押して停止するまで連続して動きます。

1. Bボタンを押して、時計をクロノグラフモードに変更します。秒針 (12時位置) がゼロ位置で停止します。
2. Aボタンを押すと、クロノグラフを起動および停止できます。もう一度Aボタンを押すとクロノグラフを起動し、積算時間が測定できます。最後にもう一度Aボタンを押して、クロノグラフが停止すると積算経過時間の合計が表示されます。
3. Bボタンをしっかりと押し、クロノグラフ針をゼロ位置にリセットします。

クロノグラフ秒針のリセットの仕方

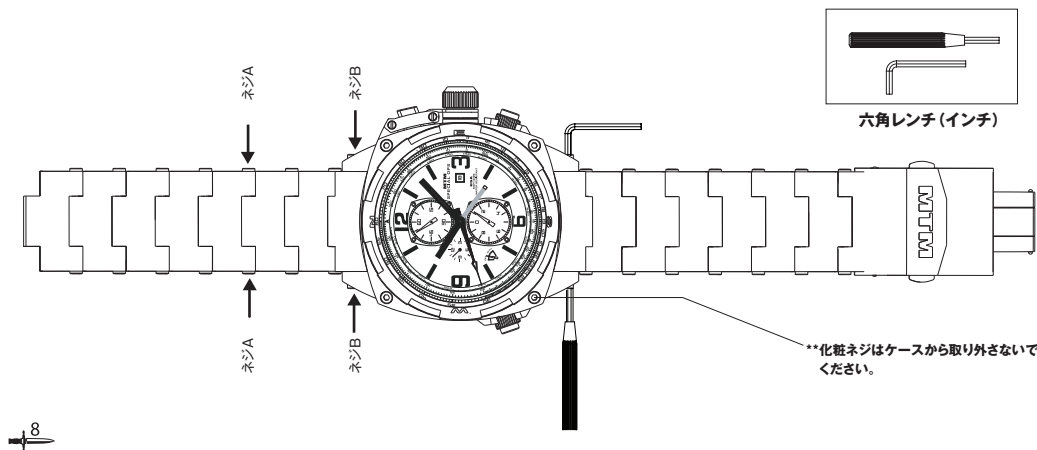
Bボタンを押してもクロノグラフの分針がゼロ (12時) 位置に戻らない場合は要領を示します。この方法は電池の交換後にも適用します。

1. りゅうずを (反時計回りに) 緩めて、ロックを解除します。
2. りゅうずを第二段調整位置まで引き出します。
3. クロノグラフの秒針がゼロ位置に達するまでAボタンを押します。Aボタンを長押しすると早速クロノグラフ針を合わせることができます。
4. クロノグラフの秒針がゼロ位置に戻ったら、りゅうずを時計回りに回しながら押し戻します。 (締めすぎないでください)

*クロノグラフの秒針がゼロ位置に戻っている間はりゅうずを押し込まないでください。

*クロノグラフの秒針は最初の30秒間のみ1/20秒を計測します。

■ バンドの取外し方



コマを外す:

ステップ1.取り外したいコマのプレスレット部分をしっかりと握ります。ネジAにレンチドライバーの先端を1mm差し込みます。ドライバーをゆっくりと押しながら、六角レンチを反時計回りに回してネジを緩め、取り外します。

ステップ2.緩んだネジの先端をピンセットでつかみ、コマから取り除きます。このネジは再度組み立てるために安全な場所に置いておきます。ベルトがちょうどよいサイズになるまでこの作業を繰り返します。

ベルトの取外し:

ステップ1.付属の六角レンチ (インチ) を使用して、図のようにレンチをネジBの両端に差し込みます。

ステップ2.ネジがプレスレットが外れるまで、六角レンチを反時計回りに回します。



■ 製品仕様

ケース:ソリッドチタン
ガラス:無反射コーティングサファイアガラス
針:スーパールミノス
ベゼル:逆回転防止ラチェットベゼル
ボタン/リゅうず:ロックスクリューダウン式
ムーブメント:専用クウォーツ
クロノグラフ:3窓
-12時位置停止-1/20秒カウンター
-60分カウンター
-12時間カウンター
追加およびスプリット機能

秒窓
日付
アラーム
防水性:660ft/200m



重要なお知らせ

この時計はMTM社または承認されたMTMディストリビュータからのみ提供されます。

MTM社の意向に準じ、時計を開けたり改良したり、MTM認定サービス施設以外での修理等により生じた損傷には保証は適用されません。

MTM社は適切に締められず生じたカバーやリゅうずの損傷に対して一切責任を負いません。

